

令和4年度第2回男女共同参画審議会資料に係る意見・質問に対する回答

●意見・質問

NO.	資料	ページ	項目	内容	回答
1	【資料2】	P 1	問2 従業員数	<p>人員記入欄にはいつ現在の人員かを明記したほうが良いのでは。</p> <p>例えば2023年4月現在等。日にちまで記載させると、企業によってカウントしやすい日が異なることもあるので、年月までが良いかと思えます。</p>	<p>アンケート表紙にアンケートの主旨や回答にあたっての注意書きを記載する予定です。その中に、令和5年6月30日現在で回答していただくよう記載する予定です。</p>
2	【資料2】	P 1	問3 従業員数の状況	<p>質問する趣旨は？</p> <p>趣旨によるでしょうが、選択肢の「3.」の「削減を予定している」は「余剰」という方が良いかもしれません。(例えば削減は難しいので予定はしていないが余剰というケースもあるのでは。)</p>	<p>市内企業における人手不足感を把握するために設定しており、企業訪問で平成30年度から調査している項目です。</p> <p>人手不足の中、ご指摘いただいたとおり、「削減を予定している」は難しいのが現状だと思いますが、毎年一定数の回答があります。</p> <p>「余剰」というと「余っている」という意味になり、「1. 足りている」との区別が難しくなる場合もあるとは思いますが、「削減を予定している」はそのままにし、選択肢4に「余剰している」を追加するのはいかがでしょうか。</p>
3	【資料2】	P 3	問6 女性の管理職登用割合	<p>表の「女性の割合」に記載されている「③÷②×100」は、「②÷③×100」が正しいのでは。</p>	<p>修正します。</p>
4	【資料2】	P 3	問6 女性の管理職登用割合	<p>表に「(4)役職なし」「(5)合計」欄を加えた方が良くと思います。</p> <p>各役職の男女比率を見るのも重要ですが、一方で社員に占める男女比率と比較できるようにした方が良くと思います。</p> <p>例えば女性が100%の会社であれば、当然管理職も全員女性になって当たり前ですし、一方例えば従業員が100人の企業で内男性90人の企業に、男性9人、女性1人の管理職がいるとすれば、管理職の女性比率は10%ですが、企業の男女比率も10%ですので、構成としては良い比率になっているとも言えます。</p> <p>勿論従業員の女性比率が10%ということについて、業態にもよりますが、もっと女性比率を高めるべきではという課題があるのかもしれませんが。</p>	<p>ご指摘いただいたとおり修正します。</p>
5	【資料2】	P 3	問7 女性の管理職登用割合 の前年度比較	<p>この調査を実施する頻度は？</p> <p>前年度との比較だけでは必ずしも傾向が見られる訳でなく、たまたま今年度は多かったとか少なかったということも考えられますので、例えば過去3年間とか5年間の登用者数・割合を答えてもらっても良いかもしれません。</p> <p>上記に絡み、もしこのまま前年との比較をするだけであれば、選択肢1は「多い」、2は「少ない」という様に、結果の状態だけを訊く表現に変えた方が良くかもしれません。「増えている」とか「減っている」という表現は、その時の状態ではなく、傾向にある、と誤解を受ける可能性のある表現ですので。</p>	<p>見直しの前年に調査するため4年ごとになります。</p> <p>女性管理職登用割合の傾向を調査するため設定しているため、ご指摘いただいたとおり、前回の調査から(過去3年間)どのような傾向にあるかという質問に修正します。</p>

6	【資料2】	P3	問8 女性管理職が少ない理由	<p>選択肢2の文言 「管理能力」を「管理者のスキル」くらいにした方が良さげな気がします。 「能力」の受け止め方は色々ありますので、(潜在)能力そのものが低く、育成しても無理なもの様にも捉えられ、誤解を招く可能性があるかと思ひます。 一方、能力を育成すれば伸びるものと捉えれば、質問文の初めに「現時点で」という言葉を加えても良いかと思ひません。</p>	<p>ご指摘いただきましたとおり、「現在、必要な知識や経験、判断力など、管理者のスキルを有する女性が少ない。」に修正します。</p>
7	【資料2】	P3	問8 女性管理職が少ない理由	<p>選択肢7「業務の内容が女性に向いていない」について 業務内容が本当に女性に向いていないものもあると思ひますが、思い込みで回答されてしまわないかという不安もあひます。 女性を一括りにして管理職に「向いていない」業務というのは、例えばどの様なものがあるのでしょうか。</p>	<p>主に製造現場における管理職を想定しています。</p>
8	【資料2】	P5	問12 資格取得支援制度	<p>細かい点ですが、表の項目欄の文言で、「事業所で指定した資格のみ」の初めに「会社・」を加えて「会社・事業所で指定した資格のみ」としたほうが良いかと思ひます。</p>	<p>ご指摘いただきましたとおり修正します。</p>
9	【資料2】	P6	問14、15 女性のキャリアアップについて	<p>何れも「女性」だけがキャリアアップが必要ということではありませんので、問の文章「女性のキャリアアップについて」「女性のキャリアアップのために」という表現のままで良いか、検討ください。</p>	<p>先に開催した男女共同参画推進本部本部会においても同様の意見をいただきましたので、問14は男女別に必要なスキルを回答できるよう修正し、問15は「女性の」という文言を削除します。</p>
10	【資料2】	P6	問14 女性のキャリアアップについて	<p>選択肢1及び3について 1の「デジタル・プログラミング」は夫々別物ですので、1は「プログラミング」とし、「デジタル」は3の「統計・データ解析」と一緒にして「デジタル・統計・データ解析」とした方が良く思ひます。 選択肢の順番の見直し 上記修正後のデジタル関係を1、プログラミングを2、、語学は法律の後とかでも良いかと思ひません。</p>	<p>ご指摘いただきましたとおり修正します。</p>
11	【資料2】	P9	問24 ワーク・ライフ・バランスについて	<p>選択肢の追加 「時間外労働時間の縮減」あるいは「総労働時間の短縮」の様な選択肢の追加を検討ください。 選択肢1の「勤務時間の短縮」は例えば1日8時間を7時間半にするというようなことで、また選択肢5の「時間外労働の軽減または免除」は特定の方に実施するものかと思ひます。また選択肢1は上記の「総労働時間の短縮」の一方策ですが、イコールではなく、また「時間外労働時間の縮減」は選択肢にはありませんが、実際の取組みとしてはあるものかと思ひます。</p>	<p>ご指摘いただきましたとおり、選択肢に「時間外労働時間の縮減」と「総労働時間の短縮」を追加します。</p>